

働くとは何かを考える

—— 一生勉強、一生青春 ——

栃木県宇都宮市立陽南中学校
第1学年出張授業資料



2020年9月15日(火)

13:45～14:35

14:45～15:35

開倫塾

塾長 林 明夫

Q 1 : この出張授業の目的は何ですか。

A : 職業人から働くことの意義や、実際に働いている人の苦労や喜びを聞くことで、職業観を身に着けることです。

Q 2 : 今日の授業のテーマは何ですか。

A : 「働く人に学ぼう」です。

Q 3 : それではお聞きします。林さんの仕事・社会的活動は何ですか。

A : いくつかあります。

(1) 開倫塾、塾長。開倫塾日本語学校、理事長

(2) 学校法人有朋学園有朋高等学院、理事長(福島市)

(3) 宇都宮大学大学院工学研究科、客員教授。作新学院大学、客員教授

(4) 社会福祉法人両崖福祉会特別養護老人ホーム晴明苑、監事(足利市)

(5) マニー株式会社(手術用縫合針製造)社外取締役(2004～2010年)

本社：宇都宮市、現地法人：ハノイ、ヤンゴン、ビエンチャン

(6) CRT ラジオ栃木放送「開倫塾の時間・林明夫の歩きながら考える」毎週土曜日 9 時 15 分～ 25 分担当、34 年目。社会人も含め「効果の上がる勉強の仕方」とは何かを考える番組。



Q 4 : 仕事とは何ですか。

A : (1) 仕事とは、モノやサービスをつくること、提供することです。

(2) すべての仕事には、お客様がいます。

(3) 仕事とは、モノやサービスをお客様に提供し、お客様の「問題解決」のお役に立つことです。お客様とはだれか、お客様の困っていること・問題とは何かを知ることが大切。

(4) よく考えれば、同じような問題を抱えているお客様は世の中にたくさんいます。ですから、仕事とは、同じような問題を抱えている世の中のお客様の問題を解決すること、世の中のお役に立つことです。

(5) まとめていうと、仕事とは、お客様の問題を解決することで、お客様のお役に立つこと、社会のお役に立つことです。



Q 5 : 仕事の厳しさ、苦労とは何ですか。

A : (1) お客様の問題解決となるモノやサービスを提供することです。

お客様の問題を解決して、お役に立てなければ、仕事をしたことになりません。

(2) お客様が買いやすい価格で、モノやサービスを提供することです。

あまり高くては、だれも買ってくれません。

(3) お客様が便利なところで、モノやサービスを提供することです。

不便な場所や提供の仕方では、だれも買ってくれません。

(4) お客様にモノやサービスを知っていただくことです。

お店の看板、広告や宣伝も大切です。

(5)一番厳しいのは、「競争相手」がどんどん登場することです。競争相手との激しい競争に勝ち抜かなければ、仕事をし続けることはできません。

(6)大規模な災害(感染症や自然災害)、景気の変動(モノやサービスが売れなくなること、物価が急に上がり下がりすること)、人手不足も、仕事をしています大変です。



Q 6 : それではお聞きします。人はなぜ働くのですか。人はなぜ仕事をするのですか。

A : (1)生活できるだけの収入を得るためです。生活を共にする家族が生活できる収入を得るために、働くのだと思います。ただし、世の中には、収入を目的にしない仕事、社会的活動・ボランティア活動もたくさんあります。

(2)お客様や社会のお役に立つために、人は働く、仕事をすると考えます。お客様や社会のお役に立ててよかったと、仕事をしていますと感じることもあり、仕事の喜びとなります。

(3)仕事を通して、多くの仲間ができます。多くのことを学ぶことができます。仕事は、自己実現につながります。よく生きることにつながります。

Q 7 : 学校での各教科の勉強や教科外の活動は、社会に出てからも役に立つのですか。

A : (1)すべて役に立ちます。学校でしっかり勉強すること、学校行事やクラス活動、部活動などに積極的に参加することをお奨めします。

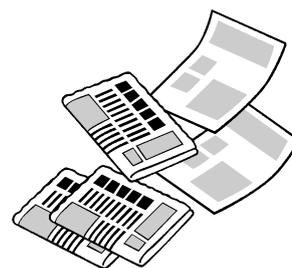
(2)学校で使った教科書は、全教科、社会に出てからも役に立ちますので、卒業後も絶対に処分しないこと。社会に出てからも折に触れて学び直し、一生を過ごすことです。

Q 8 : 中学校時代に身に付けておいたほうがよいことは何ですか。

A : (1)新聞を毎日読むこと、本を毎日読むこと(読書)、辞書を引くことです。学校図書館や公共図書館に毎日行き、図書館の使い方を身に付けることです。

(2)勉強の仕方を身に付けること、テストの受け方を身に付けることです。社会に出てからも、学ばなければならないことは山ほどあります。テストもたくさんあります。そのたびに、勉強の仕方やテストの受け方がわからずに悩んでいたのでは、仕事が進みません。

(3)ノートの取り方、メモの取り方も、中学校時代に身に付けてください。「仕事はメモで身に付ける」といわれています。



(4) 「5 S (ごえす)」、Sで始まる5つを身に着けましょう。

- ①「整理(seiri)」 ----- いらぬものは処分する
- ②「清掃(seisou)」 ---- きれいに掃除をする
- ③「整頓(seiton)」 ---- ものは同じところに置く
- ④「清潔(seiketu)」 --- ①~③を継続する
- ⑤「躰(shituke)」 ----- 自分から進んで行く

(5)別の意味の「躰(しつけ)」も大切です。

- ①「美しい立ち居振る舞い(たちいふるまい)」
- ②「美しい言葉遣い(ことばづかい)」

* 敬語表現も

- ③「元気なあいさつ」

* あいさつは、こちらからするもの



Q 9 : 最後にひとことどうぞ。

A : 私の好きなことばを紹介します。

- (1)「ブルドッグ魂(食いついたら離すな)」
- (2)「練習で泣いて試合で笑え」
- (3)「教育ある人とは、一生学び続ける人」
- (4)「一生勉強、一生青春」
- (5)「健康第一、心の健康・身体の健康」

*皆さんの好きなことばを教えてくださいね。



ご清聴ありがとうございました。

ご質問やご意見があったら何でもしてください。

感謝

